

平成24年度当初予算を可決

予算総額695億円

平成24年第1回花巻市議会定例会（3月定例会）が3月2日に招集され、21日まで開かれました。この定例会では、平成24年度予算や、花巻市介護保険条例の一部改正、花巻市市税条例の一部改正などの市長提案案件の審議を行いました。すべての議案を原案のとおり可決しました。また、14人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

一般会計総額は435億円に

平成24年度花巻市一般会計予算および7つの特別会計予算、上水道事業会計予算について原案のとおり可決しました。

一般会計と7つの特別会計の当初予算の総額は歳入・歳出それぞれ695億1174万6000円、うち一般会計の当初予算額は歳入・歳出それぞれ435億3520万6000円と決まりました。

一般会計予算額は昨年当初予算額450億6947万9千円と比較すると3.4%の減です。性質別構成比は、義務的経費が22.1億4068万2千円（50.9%）、投資的経費が38億3931万1千円（8.8%）、物件費などその他の経費が175億5521万3千円（40.3%）です。主な財政指標として、平成24年度

未見込みで地方債残高は576億1905万円、実質公債費比率は14.7%と見込まれます。

なお、当初予算審査のために設置された予算特別委員会での主な質疑の内容は、6ページから7ページまで掲載しています。

反対討論

【櫻井 肇 議員】

平成24年度花巻市一般会計予算案、花巻市国民健康保険特別会計予算案、花巻市後期高齢者医療特別会計予算案、花巻市介護保険特別会計予算案に反対する。一般会計は、現政権の下、子ども手当が創設され、本市における子ども手当は昨年度当初予算対比で4億2658万1千円の支給減の予算となる。しかも、本年6月からは、これに所得制限が導入される。国の政策で始めた事業は国の全額負担によるべきである。暮らしの目線では本市予算を検討した場合、子育て世代への増税は賛成できない。国民健康保険特別

会計は税負担では最も重いものであり負担増になるうとして、市民の暮らしから見れば重い税である。後期高齢者医療特別会計は年齢で差別するもの。国民の総批判を受け、現政権が政権に就く前に廃止を約束したものである。介護保険特別会計において第5期介護保険料は月650円増となる。平成24年度の保険料は花巻市介護給付費準備基金の取り崩しと岩手県介護保険財政安定化基金による軽減策で低所得者の軽減を図ったもので評価するが保険料は据え置きとすべきである。

賛成討論

【照井 雄一 議員】

平成24年度花巻市一般会計予算案は、東日本大震災への対応、緊急雇用創出事業の拡充による雇用創出、産業振興、人材育成、また、中小企業震災融資支援事業、そして、地域支え合い事業による見守り体制強化等、厳しい財政状況の下、市民生活の

経済および福祉向上が見込める内容である。市長市政方針演述にある震災後再び躍動へと歩み出そうとする年度として、国の歳出見直しとも連動し、財政安定に努めたものと評価し賛成する。

【新田 盛夫 議員】

平成24年を展望すると人口減少社会の中、交流人口増加策と震災経済緊急雇用創出事業の継続、秋には市博物館で「吉村作治の古代7つの文明展」開催、冬には市内産業に対する市民の理解を深めるため、「はなまき産業大博覧会」を実施する等、年間を通じて大型催事を多く開催する。また、危機管理体制の強化充実として、新たな花巻市独自のまちづくりのための総合計画策定がある。これら市民の目線に立った施策が数多く網羅されており、堅実な予算であることから賛成する。

【小原 茂明 議員】

花巻市介護保険特別会計予算案に賛成する。少

子高齢化社会の現状で、本予算案は平成24年度から26年度までを期間とした第5期介護保険事業のスタートの予算である。第5期の計画は、保険料負担割合を8段階から10段階に増やすとともに、保険料基準月額額は施設整

備や自然増で5千円を超える見込みであったため、花巻市介護給付費準備基金や、岩手県介護保険財政安定化基金の取り崩しにより、1人当たり188円の軽減をしたことは評価すべきである。

条例改正

花巻市市税条例の一部改正

本条例は、経済社会構造の変化に対応した税制の構築を図るための地方税法及び地方税法特別法等に関する暫定措置法の一部を改正する法律等の施行に伴い、個人市民税、固定資産税、市たばこ税について所要の改正をしようとするものです。

反対討論

【櫻井 肇 議員】

この条例案は、平成26年度から35年度まで500円（17%）も値上げをするもの。震災復興は国民をあげて取り組まなければならぬ大きな課題であるが、一律に低所得者、年金生活者を含む国民の負担を求めるものではなく、国の責任によってなされるものと考え、担税力ある大手企業に対しては法人実効税率5%を

引き上げる措置が盛り込まれている。住民負担増大であり反対する。

花巻市介護保険条例の一部改正

本条例は、介護保険の保険料率を改めることにも、介護保険法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

反対討論

【照井 明子 議員】

今回の引き上げは、花巻市介護給付費準備基金4千万円の取り崩しと岩手県介護保険財政安定化基金の交付により、月額188円の軽減策や保険料負担割合を現在の8段階から10段階に細分化する等、保険料引き上げ抑制の努力はなされたが、保険料は引き上げとなる。年金暮らし、特に低所得者には重い負担であり、本改正は認められない。一般財源を繰り入れたら、高額所得者の段階割合を高める等の努力を求め反

賛成討論

【小原 茂明 議員】

第5期介護保険料計画には、人口構造の変化と多様な高齢者福祉、保健福祉政策が掲げられている。本市でも高齢化率は30%目前であり、要介護認定者等がますます増加するものと想定され、介護サービス受給者も伸展していくものと思われる。持続可能な介護保険制度を堅持するため、介護給付や介護保険料の適正化を図ることは要であり、所得に応じた細かい保険料を定める本条例に賛成する。

反対討論

【櫻井 肇 議員】

東日本大震災は住民の命と暮らしを守る上で不可欠な自治体職員の役割と責務を明らかにした。給与引き下げは復興に水を差す。公務員給与の引き下げは民間のさらなる賃金・給与引き下げの呼び水となるので反対する。

人事

教育委員の任命に同意



伊藤 明子 さん
（大通り1丁目）

固定資産評価審査委員の任命に同意

▼金澤秀晃さん
（星が丘一丁目）

▼伊藤隆規さん
（北湯口）

▼菊池一良さん
（東和町安俣）

会計別の予算額（歳出）

会計名	歳出決算額
一般会計	435億3520万6000円
国民健康保険	96億623万4000円
後期高齢者医療	17億1415万7000円
介護保険	88億5523万4000円
老人保健施設事業	3億5980万5000円
公設地方卸売市場事業	5811万2000円
下水道事業	39億3652万 円
農業集落排水等汚水処理事業	14億4577万8000円
合計	259億7654万 円
総計	695億1174万6000円